

第35回大洲市カヌーツーリング駅伝大会

— 開催要項 —

1 趣旨

郷土の母なる川「肱川」の自然に親しむことにより、「川」を大切にす意識の高揚を図るとともに、カヌーの普及と生涯スポーツの振興に資する。

2 主催

大洲市・大洲市教育委員会・大洲市スポーツ協会

3 共催

国立大洲青少年交流の家・大洲市スポーツ推進委員会・大洲市学校体育会・大洲市カヌー協会

4 主管

大洲市カヌーツーリング駅伝大会実行委員会

5 協賛

一般社団法人四国クリエイト協会・大塚製薬株式会社

6 後援

国土交通省四国地方整備局大洲河川国道事務所・愛媛県・愛媛県教育委員会・
肱川漁業協同組合・愛媛県カヌー協会・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・
あいテレビ・愛媛朝日テレビ・ケーブルネットワーク西瀬戸・愛媛新聞社

7 期日

令和8年8月23日(日) ※悪天候及び増水の場合中止

8 日程

午前 8 時 30 分	受付	しろしたかわみなど (本部テント) ※しろしたセンター (旧肱南公民館) 川側 ※受付には、監督のみお越してください。
午前 8 時 40 分	点呼	しろしたかわみなど ※出場選手(5名)全員の点呼を行います。
午前 9 時 00 分	開会式	しろしたかわみなど
午前 9 時 30 分	スタート	しろしたかわみなど
午前 11 時 00 分	ゴール	しろしたかわみなど (終了後、河川清掃)

9 コース

スタート・中継・ゴール／しろしたかわみなど

【エンジョイコース】（1区間：1000m）

肱南ピクニックランド河原下流側のブイを折り返すコース

【チャレンジコース】（1区間：2000m）

肱南ピクニックランド河原上流側のブイを折り返すコース

10 チーム編成

クラス	編成	コース
中学生	中学生のみで編成	エンジョイコース
一般	高校生以上で編成	好きな方のコースを選択

(1) 監督 1名（選手との兼任も可能）

(2) 選手 5名

(3) 補欠 最大2名まで

11 参加資格

中学生以上である者。

ただし、中・高生が出場する場合、保護者の同意を得た上で、学校長、顧問、担任教諭等が責任者として申し込むこと。

12 定員

合計30チーム程度

13 参加料（保険料込）

3,500円（中学生・高校生チーム：無料） ※大会当日に集金

◎参加選手は、以下の内容で傷害保険に加入します。

補償内容：死亡・後遺障害 5,750,000円

入院日額 3,000円

退院日額 2,000円

14 表彰

(1) 各クラスのコースごとに、1位～3位までのチームに楯を授与します。

ただし、参加チーム数に応じて変更する場合があります。

(2) ゴールしたチームから順番に、「大洲ええモンセレクション認定品」等が当たる抽選会を行います。

1.5 参加申込

別紙申込書により、令和8年8月3日（月）までにお申し込みください。

【申込先】 〒795-8601

愛媛県大洲市大洲690-1（大洲市教育委員会 スポーツ振興課）

大洲市カヌーツーリング駅伝大会実行委員会事務局

電話：(0893) 24-1734 FAX：(0893) 23-5760

メール：sports-shinkouka@city.ozu.ehime.jp

1.6 参加上の注意

- (1) 事前に健康診断を受けるなど、各自の責任において参加すること。
- (2) 競技中は、ライフジャケット及びヘルメットを確実に装着すること。
なお、パドルの操作、乗艇・下艇の仕方、沈脱の仕方等は必ず事前に参加者全員練習しておくこと。
- (3) 競技実施中に発生した傷害、疾病等については、主催者側で応急措置を行うがその後の責任は負わないものとする。
- (4) カヌー艇・用具（パドル・ライフジャケット・ヘルメット）については、原則として主催者が用意するものを使用すること。
- (5) しろしたテラス更衣室・シャワー利用可（有料：6分/200円）
- (6) バス等による送迎は行わない。（駐車場：市役所立体駐車場、大洲南中学校）

1.7 個人情報の取扱いについて

参加申込書に記載された個人情報については、大洲市カヌーツーリング駅伝大会に関する以下の業務に使用する。また、申込み時点で本人の同意が得られたものとする。

- (1) 参加意思及び参加人数の確認
- (2) 参加資格の確認（年齢、性別、所属、保護者の同意など）
- (3) 参加案内等の送付
- (4) 大会結果、映像、写真の記録業務への使用及び広報誌、ホームページ等への掲載

1.8 その他

- (1) 悪天候時及び増水等による大会の中止は、事務局で決定するため、大洲市公式ホームページまたは各チームの代表者が電話で確認すること。

【連絡先】 大洲市カヌーツーリング駅伝大会実行委員会事務局

電話：(0893) 24-1734（直通）

- (2) スタートコースの抽選は、主催者において、厳正に行うこととする。

— 競 技 規 則 —

1 点呼（集合）時間

- ・スタート地点（しろしたかわみなど）において、一斉に8時40分に点呼を行う。

2 スタート時間

- ・午前9時30分（チャレンジコース）
- ・午前9時40分（エンジョイコース）
- ・午前9時43分（中学生コース）

※出場数に応じて、コース別のスタートに変更する場合がある。

3 スタート方法

- ・事前の事務局によるコース抽選の結果により、スタート位置を設定する。
- ・第1漕者はカヌー艇に乗り込み、スタート位置に整列する。
- ・チームメイト1名がカヌー艇を支え、号砲とともにスタートする。

4 中継方法

- ・バトンゾーン（護岸の階段状部分）内の川底に当たらない場所において、次漕者にカヌー艇、パドル、ライフジャケット、ヘルメットを引き継ぐ。

※個別のライフジャケットを着用する場合、前漕者がライフジャケットを脱いでから装着すること。

- ・引き継ぎの際、中継所で待つ出場登録選手がカヌー艇を支える等の補助を行っても構わない。
（補助を行うことができるのは次漕者含め3人まで）

5 ゴールの位置

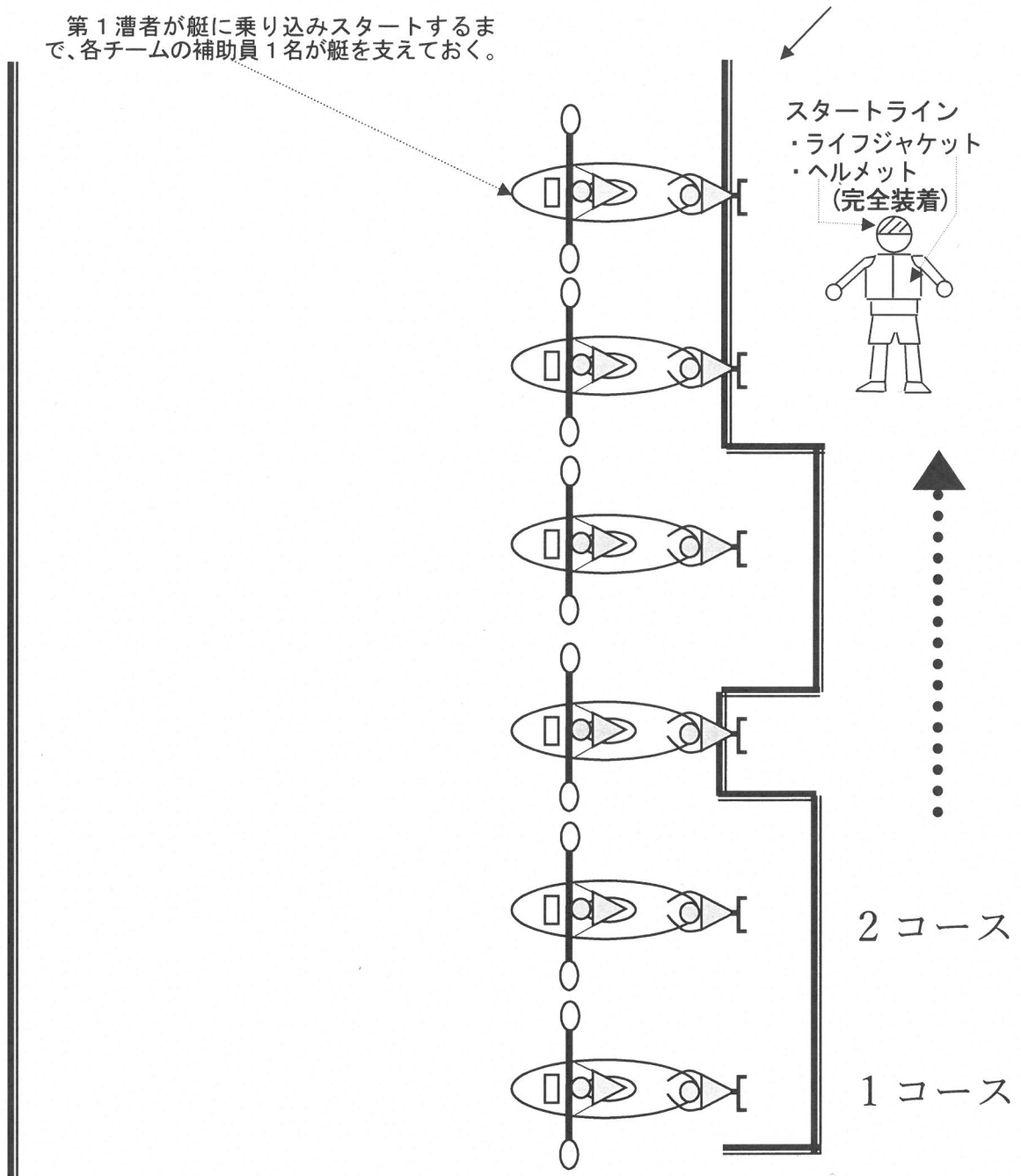
- ・別紙コース図を確認すること。
- ・カヌー艇の最先端（一部分）がブイの間を通過したらゴールとする。
※乗艇しての通過が原則だが、脱艇した場合、漕者と艇が通過した時にゴールとする。
- ・ゴール後は誘導員の指示に従い、他漕者に注意して中継点で揚艇する。

6 その他

- ・かかと部分のないサンダルでの出場を禁止する。
- ・途中で転覆及び脱艇した者も再乗艇することができる。
- ・浅瀬に乗り上げた場合は、カヌー艇保護のため降りて押すこと。
- ・カヌー艇破損時は失格とするが、次漕者以降は予備艇によりツーリングに参加できる。
- ・鮎漁等をしている場合は、十分注意し、迂回すること

発艇方法

第1漕者が艇に乗り込みスタートするまで、各チームの補助員1名が艇を支えておく。



※スタート(出漕)の方法【全クラス共通】

- ①第1漕者はあらかじめカヌー艇に乗りこんでおき、3区の選手がカヌー艇を支えておく。
- ②スタートの合図(号砲)でスタートする。